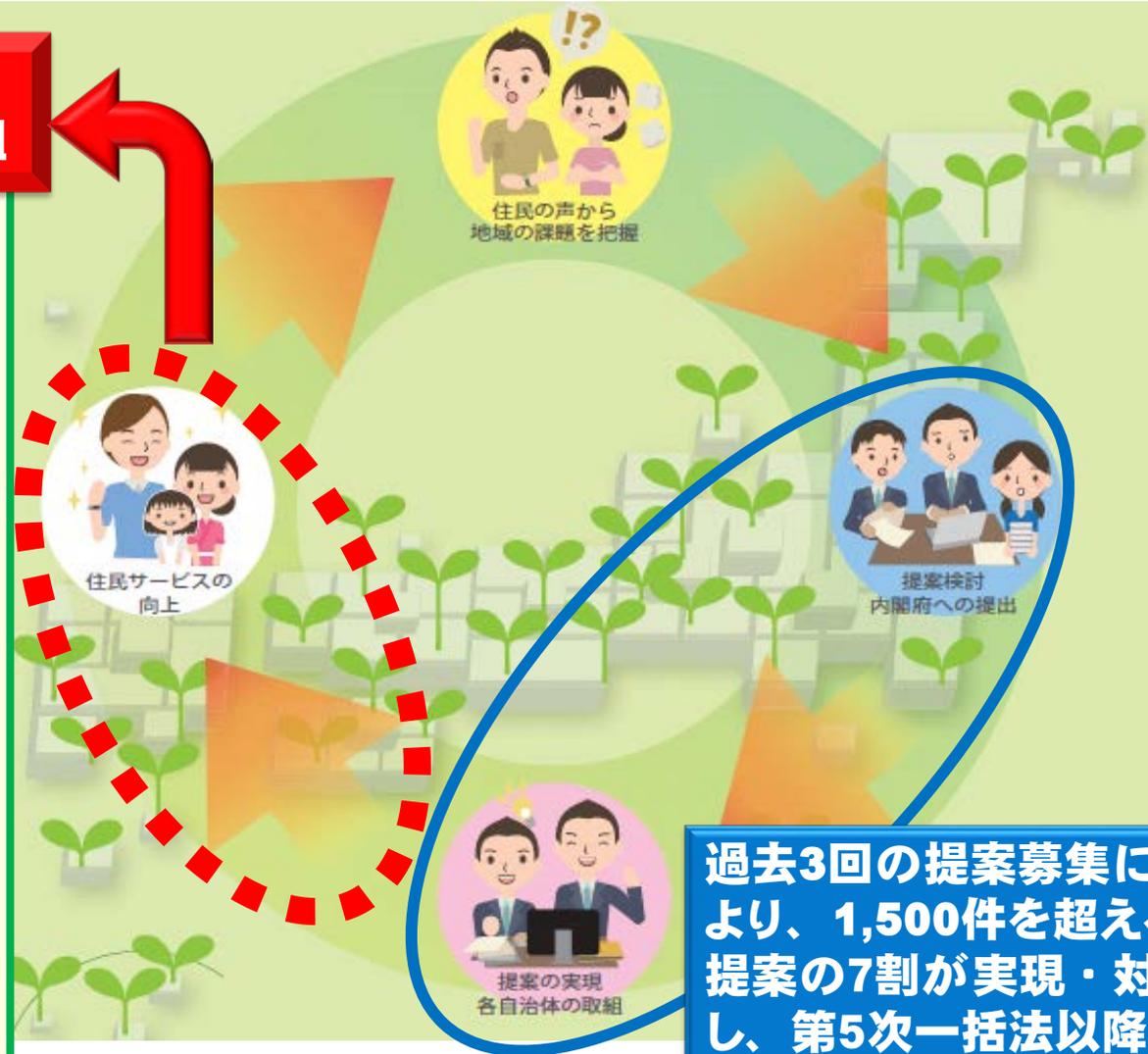


# 提案の実現と併せて、提案実現後の取組成果の還元も課題

提案募集方式の成果を実感できるようにするための取組

- ① これまで実現した制度改正等を活かし、各自治体が取り組み、
- ② その取組により、住民サービスの向上として地域に還元し、
- ③ これらの状況を把握・整理し、提案募集方式の成果として広く発信



過去3回の提案募集により、1,500件を超える提案の7割が実現・対応し、第5次一括法以降で44本の法律が改正

# 「地方分権改革の好循環」の確立に向けて

## 【改革の好循環が目指す姿】

○地域の発意、創意工夫に基づく改革の広がり

→提案の質・量の充実による「提案募集方式の強み」の発揮

○豊かさや安心が実感できる暮らしの実現、住民の地方分権改革への関心・参画の高まり

○個性ある地域づくりに必要な施策が、自ら立案・実行可能となる地方創生の基盤の構築

